

防災行政無線同報系設備工事 質問事項回答書

土岐市役所

No.	質問事項	回答
1	<p>第3章 機能仕様</p> <p>5. 屋外拡声子局設備 (1) 屋外拡声子局装置について、 「コ 指定局については2種類の周波数を設定できるとし、受信している周波数による通信が途絶えた際には、別の周波数に自動で切り替えて、継続して受信及び拡声放送ができること。」と記載ありますが、本機能を実現するうえでの事業費積算が必要な為、本機能を実装予定の具体的な対象子局及び数量をご教示頂けますでしょうか。</p>	<p>本機能を実装予定の対象局は下記の通りとします。 土岐津(6) 土岐津(7) 土岐津(8) 泉(15) 泉(25) 泉(36) 肥田(2)</p>
2	<p>第4章 機器仕様</p> <p>1. 親局設備</p> <p>(10) 発令支援システム 3) 表示手法について、 「・情報料不要の、国、県及び気象庁等からの気象情報を収集し、情報単位若しくは全情報を表示できること」と記載ありますが、本システムとの連携先サイトについては、下記を見込んでおけばよろしいでしょうか。</p> <p>取得先サイト名：岐阜県 川の防災情報 サイトURL：https://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/#/home</p> <p>取得先サイト名：気象庁「キキクル（危険度分布）」 サイトURL：https://www.jma.go.jp/bosai/risk/</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
3	<p>第4章 機器仕様</p> <p>6. 戸別受信機設備 (1) 戸別受信機について、 「⑧ 外部 音声・アンプ起動接点・警告表示灯（パトライト）用出力端子」と記載ありますが、外部出力が必要な戸別受信機の台数については、既存で戸別受信機を現状設置しております各公共施設分（100台程度：予備台数含む）を見込んでおけばよいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
4	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) DC-48V±10%またはDC+27.3V± (質疑内容) 弊社システムの電源電圧はDC13.8Vとなります。 停電補償時間を満たすことで、お認めください。</p>	<p>運用上の支障がないことを前提であれば、質疑内容の方法にて可とします。</p>
5	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 操作卓の制御部及び周辺装置は無線室19インチラック内に設置するものとし、操作卓の操作部（操作端末）のみを危機管理室に分離設置し、利用できるように調整を行うこと。 (質疑内容) 構造は製造者によって異なり、弊社は制御部と操作部を一体構成としております。 ご指定の寸法以内の設置スペースを実現することで、お認めください。</p>	<p>設置スペースの有効化（一体構成の場合、専用デスクによるスペース圧迫の懸念あり）また日常的な保守及びメンテナンスの効率性（将来的なレイアウト変更）の観点から、本市にとって必要な機能なので仕様書の通りとします。ハードウェア構成及びソフトウェア機能面については各社努力により実現可能と判断しております。</p>
6	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 設置スペースが限られていることから、操作卓本体制御部と操作部は分離して設置が可能で、操作部は設置が容易な端末であること。 (質疑内容) 構造は製造者によって異なり、弊社は制御部と操作部を一体構成としております。 ご指定の寸法以内の設置スペースを実現することで、お認めください。</p>	<p>操作卓の制御装置と操作端末と切り離し、それぞれ別の場所に設置し、運用できること。よって仕様書の通りとします。</p>
7	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 電波時計またはGPSにより (質疑内容) 内部時計の補正方法は、各社異なります。 FMラジオの時報による時刻補正にてお認めください。</p>	<p>運用上の支障がないことを前提であれば、質疑内容の方法にて可とします。</p>
8	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 緊急放送においては、予め設定した放送回数と放送間隔に従い繰返放送を行うことが可能なこと。 (質疑内容) 緊急放送時の使用を想定しているため、最速で放送が行えるように放送間隔は最短としております。弊社仕様にてお認めください。また、予め設定とは、工場出荷時の設定という解釈で宜しいでしょうか。</p>	<p>運用上の支障がないことを前提であれば、質疑内容の方法にて可とします。但し「予め設定」としては、工場出荷時のみならず、操作卓または制御装置から随時繰返放送に関する設定が可能なこととします。</p>

防災行政無線同報系設備工事 質問事項回答書

土岐市役所

No.	質問事項	回答
9	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 手動監視、予め設定した時刻による自動監視、放送後自動監視、異常局リトライ監視が可能であること。 (質疑内容) 放送が異常となった原因が不明のまま再度放送を行うことは、放送事故を招く可能性があるため、本機能は実装していませんが、お認め頂けますでしょうか。(例：子局側の異常等で、スピーカーから異音が出ている場合、再度異音が放送される恐れがあります。)</p>	<p>本機能は放送後の異常検知ではなく、放送前の子局監視、特に中継局・再送信子局等の重要設備の不具合・障害発生時の早期検知に必要な機能です。よって仕様書の通りとします。</p>
10	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) wavファイルも設定が可能 (質疑内容) wavファイルは音声ファイルと認識で正しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
11	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 各遠隔制御装置からの予約などを記号表示により確認でき (質疑内容) 予約された内容において、登録した方が判断できれば良いと認識で正しいでしょうか。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
12	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 放送起動がなかった後に緊急放送があった場合や放送が未放送となった場合、放送開始予定時刻を自動で繰り下げて、再度放送を行うシフト放送機能を有すること。 (質疑内容) 放送が途中で中断された場合は、中断された時間によって再放送の要/不要を判断する必要が生じるため(例：終了のチャイムが鳴っている時に中断された場合は、再放送は不要)、再通報については、プログラムが起動しなかった時のみとしております。お認めください。</p>	<p>運用上の支障がないことを前提であれば、質疑内容の方法にて可とします。</p>
13	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 放送登録時、他の放送登録の時間が重なった場合には、放送開始予定時刻を自動で繰り下げて登録を行うスライド登録機能を有すること。 (質疑内容) 放送開始予定時刻が自動でスライドされると、想定していない時間に放送が流れてしまう可能性があるため、重複したことを警告する仕様としています。弊社仕様にてお認め頂けますでしょうか。(例：定時放送が12時に設定されており、当時間に年1回の黙とうのサイレン等の放送を入れると自動でスライドされ、定時放送後に黙とうのサイレンが放送されてしまう)</p>	<p>運用上の支障がないことを前提であれば、質疑内容の方法にて可とします。</p>
14	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) プラグラムされた番組において、操作卓画面上のカレンダーにて指定された日の番組のみを休止設定とする放送休止機能を有すること。 (質疑内容) 指定した日の番組のみを休止設定することはできませんが、プログラムの休止ができることでお認めください。</p>	<p>指定日のみの休止設定は必要な機能です。指定日のみの休止設定が出来ない場合、放送中止(削除)を行った後に再設定が必要となり運用上の手間がかかることが懸念されます。よって、仕様書の通りとします。</p>
15	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 避難指示発令を決定した場合、決定内容は各配信先メディアに対して情報発信ができ、配信先メディアごとの発令文言が自動生成して表示されること。また、発令文言の編集がおこなえること。 (質疑内容) 配信先メディアごとに発令文言が定型文で表示されることでお認めください。</p>	<p>各メディアごとに配信内容及び形式(URL貼付、文字制限等)が異なるため、各メディアの配信文言を編集することは必要な機能です。よって仕様書の通りとします。</p>
16	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 本装置の設定及び変更は、操作卓から可能であること。 (質疑内容) 弊社は運用保障及び現地動作確認を行い、確実に正常動作を確認する為、現地書き換え、現地動作試験を基本としております。今後、遠隔制御装置の設定変更が発生した場合に、遠隔制御装置における設定変更費用は計上しないことを条件に現地での書き換えをお認めください。また、本装置の設定変更とは、どの範囲まで実施することを想定しておりますでしょうか。設定範囲によって内容が異なる為、具体的にご回答願います。(例：ファームの書き換え等を含めたすべての設定内容や回線設定等様な軽微な設定変更等)</p>	<p>市役所外にも遠隔制御装置を設置するため、保守及び障害対応の効率性を重視し、必要な機能です。設定範囲については、保守及びメンテナンスに関わる設定内容となります。但しシステム運用に影響が生じる設定変更については、保守員による対応で問題ありません。操作卓および本装置の設定は常に同一となるように実現し、設定の相違等が生じないようにしてください。その際、発注者の負担が増加することのないようにしてください。</p>

防災行政無線同報系設備工事 質問事項回答書

土岐市役所

No.	質問事項	回答
17	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 指定局については2種類の周波数を設定できるとし、受信している周波数による通信が途絶えた際には、別の周波数に自動で切り替えて、継続して受信及び拡声放送ができること。 (質疑内容) 弊社の拡声子局は1種類の周波数を受信することで設計しております。その為、不感エリア対策として、受注後に受信レベルを調査し、受信レベルが低いエリアがあった場合は、弊社負担で再送信子局を設置することで、本機能がいないことをお認めください。また、本仕様に記載される理由として、電波伝搬設計において受信入力が高いエリアがあると想定します。上記は何局ありますでしょうか。</p>	<p>万が一の無線機不具合時に、指定局=土岐川、妻木川流域の重要子局において、冗長構成(2波受信)を取ることで放送継続できるようにするために必要な機能です。よって、仕様書の通りとします。本機能実装予定の対象局は、 土岐津(6) 土岐津(7) 土岐津(8) 泉(15) 泉(25) 泉(36) 肥田(2)</p>
18	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 最大60分の録音再生が可能なこと (質疑内容) 録音時間が40分となります。仕様緩和願います。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>
19	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) 制御部：19インチラック 操作部：PC型 W:1330以内、D:800程度 (質疑内容) メーカーによって構造は異なります。 操作部に記載された幅に収まることを条件に構造については指定しないことをお認めください。</p>	<p>#6回答と同様です。</p>
20	<p>(設計図書) 特記仕様書 (質疑対象) IC録音方式(60分程度) (質疑内容) 録音時間は40分となります。仕様緩和願います。</p>	<p>お見込みの通りです。</p>